

令和6年度 外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業

「がん教育外部講師派遣」報告書

学校等名 平戸市立田平中学校

担当者名 松尾 梨未

電 話 0950-22-9249

F A X 0950-57-0062

実施日 令和6年11月18日(月) 12:30 ~ 15:30

場 所 平戸市立田平中学校 体育館

講座名 がん教育「いのちの授業」

講 師 松口 真奈美 氏 (がん専門医・医療関係者・がん経験者等)

近隣校への案内 案内先:平戸市内小中学校、佐世保特別支援学校北松分校 計23校

参加者	児童・生徒 2 学年 (57)人	学校職員 (6)人	保護者 (0)人	他校職員等 (8)人	その他 (10人)
					総計(81)人

テーマと内容 ○がん患者とその家族の生活 ○がんと向き合う、がんと共に生きる

<当日の様子> *事業の様子等を必ず画像で添付してください。



<講師からの指導や助言・成果>

- ・がんになる理由はなく、誰でもなりうる病気である。早期発見・早期治療を行うことができれば、9割の人が治る病気になってきているので、怖いと思う気持ちもあるだろうが、がん検診を受けることが大切。今できることとして、家族や身近な大人に検診を受けることを勧める。(県内の受診率約40%)
- ・「死ね」という言葉を人に対して使わない。身近な人に「HELP」を出すことを忘れないでほしい。
- 実際にがんを経験した方から話を聞くことでがん患者への理解がより深まり、自他ともに大切にすることが生徒にも伝わったと感じる。

<今後の取組及び課題> *今後のがん教育の充実に向けての活用等

今後もがんについての知識だけではなく、命を大切にすることや自他ともに大切にすることを生徒に伝えていきたい。そのためには授業だけでは伝わらない部分を補えるように、今後も外部講師などを積極的に活用するなどしてがん患者やその家族への理解を深めていきたい。